＜人権教育にかかわる年間指導計画＞

１　年

【基本的な考え方】
教師と児童、児童同士の望ましい人間関係を育て、自他の生命を尊重する心情・態度を育成するために、体験学習や心揺さぶる機会や場を設ける。

【年間指導計画作成のための方針】
○児童の望ましい人間関係の育成のために、授業において、児童がかかわり合う学習活動を行うようにし、共に学び合うことの大切さを実感することのできる指導を展開していく。
○生命を尊重する心情と態度を育成するために、道徳と特別活動の授業の指導の関連を図る。

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	学級の子供たちの誕生日を紹介し，教室に掲示することで、一人一人が学級の成員としてかけがいのない存在であることを感じ取らせる。					友だち同士のよいところをお互いに紹介し会う児童の育成に努める。				他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。		
各教科	**国語：なかよし** 入門期の絵を見て話を作ることを通して、学級に参加しようとする気持ちを育てる。 **生活：学校探検** 案内をしてくれた２年生に、「ありがとうカード」をかいて、感謝の気持ちを表す。		**国語：みんなのなまえ** 自己紹介をし、お互いの名前を知り、つながりをもとうとする気持ちを育てる。 **生活：きれいにさいてね** 植物を育てることで、その変化や成長に関心を持ち、大切に育てることができる。			**生活：いきものとなかよし** 動物や虫を飼ったり、触れ合ったりすることで、それらが生命をもっていることや大切にする気持ちを育む。			**生活：みんないっしょに** 家庭生活について振り返り、自分でできることや役割について考え、家族の一員として自分の役割を果たそうとする心情を育む。	**国語：ただしくつたえる** 幼稚園・保育園の児童を招待する案内状を書く。 **生活：つくろう　あそぼう** 身近な自然物を使って、遊びに使うものを作って、みんなで楽しく遊ぶ。	**生活：もうすぐ2年生** 自分の成長を振り返り、自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつ。	**図工：教室をプレゼント** 入学してくる１年生を迎えるための準備をすることで、成長の喜びを味わい、思いやりの心情を育む。
道　徳	たのしいがっこう（愛校心）	おてつだい（家族愛）	ふしぎなたね（動植物愛護）			がっこうのようむしゅじさん（尊敬・感謝） うみがめのあかちゃん（生命尊重）		たけとんぼづくり（尊敬・感謝）		いただきます（生命尊重）		あかちゃんがうまれるよ（生命尊重） ２ねんせいに　なっても（愛校心）
特別活動	１年生を迎える会	なかよしタイム 上級生となかよく遊ぶ				なかよしタイム 上級生となかよく遊ぶ				なかよしタイム 上級生となかよく遊ぶ		
学校行事等	入学式	運動会 協力し合い、楽しい運動会にする。	ふれあい月間				全校遠足	ふれあい月間 学習発表会「表現」「鑑賞」			ふれあい月間 ６年生を送る会	修了式
	＜　挨　拶　運　動　＞　（通年）挨拶を通して、温かい人間関係の基礎をつくる。											
保護者・地域との連携	＜保護者会４・７・12・２月＞家庭からの連絡等から児童一人一人の実態を把握する。		＜生活リズムチェック５・８・１月＞生活のきまりについて説明する。	＜家庭訪問４月・個人面談９月＞家庭からの連絡と学校からの報告により、家庭との連携を強化する。		＜道徳授業地区公開講座　10 月＞ 人権教育・道徳教育について説明する。						
	＜地域安全見守り隊　毎週木曜日＞（通年）　見守り隊の人と一緒に，下校しよう。											